

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板

敬称略

一月に合併して今まで知らなかったことなど広報あきたであらためて分かったりして、ますますレジャーや講習の幅が広がりそうです。雄和にもたくさんいい場所や食べ物があるので、ぜひ紹介してくださいね(佐藤京子 40歳・雄和)

秋田市と河辺町・雄和町の合併もすんなりと決まり、市民にとって河辺・雄和が身近な存在となりました。ユフォール、ユアシスにはこれまで何回か行ってはいますが、今度は「おらほの温泉」として、他の市町村の人に自慢することができそうです。ほんとに、良かったです!(渡辺利常 66歳・牛島)

二月も中旬を過ぎると、例年ならば春の兆しを感じられるところですが、今年はまだまだ積雪量が増えそうな気配…。二台分の駐車場の雪を庭に積んで、スムーズな車の出し入れと歩くスペースを確保するのがわたしの仕事。今では、わたしの背丈を越す雪山

が出現しています。でも、この雪かきが健康のバロメーターと思い、雪とたわむれているこのごろです(今井優子 57歳・御所野)

去年の四月に新潟から転勤で秋田に越してきました。新潟から来たというところ「雪は新潟のほづがあるでしょ」と言われませんが、わたしの住んでいた新潟市では雪がほとんど積もらなかったの、いつも「新潟市よりは秋田市のほうがすごいですよ」と伝えていきます! 長男も幼稚園に慣れてきて、秋田に来たときお腹の中にいた二男も六か月になり、わたしも秋田ライフをエンジョイできるようになってきました(保坂あい子 24歳・飯島)

二月は小正月行事が盛んですね。県南出身の夫は家の前の空き地にミニかまくらを十個ほど作り、夕方、ろうそくに灯をともしては悦に入っています。懐かしいのでしょね(二ノ関昌子 58歳・寺内)

不注意から骨折して孫二人

地域の話 おしえて!!

ふれあい元気教室でやる気アップ! わたしたち生涯現役めざします

3月1日、市保健センターで今年度最後のふれあい元気教室が開かれました。保健予防課が主催するこの教室では、月1回、健康に不安を感じるかたや、外出する機会が少ないかたが集まり、体力づくりや仲間づくりをしています。

この日は、ラジオ体操で軽く汗を流した後、「生涯現役宣言書」を作成。これがこの教室の卒業証書がわりです。「お酒の量はほどほどに」「毎日散歩をする」など、これ

からの生活で自分が実行することを宣言し、いつまでもいきいきと過ごすことを誓い合いました。「毎回いろいろなことをして楽しかった!」と参加者のみなさん。何かやってみよう、頑張ってみようという思いが生まれたようでした。

この教室を手伝っているボランティア「桜の会」のみなさんも参加者とすっかり仲良し。「名前も覚えて親しくなったと思ったらお別れで残念」とちょっと寂しい気持ち

を感じながら、参加者を笑顔で見送っていました。



仲間の前で宣言。お互い頑張りよう!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりのニュースがありましたら、広報課までお知らせください。

TEL(866)2034 FAX(866)2287



おしゃべりかわらばん



ペンギンさん、こんにちは！
「南極のふしぎ」展...アルヴェ自然科学学習館



「南極のふしぎ」展で南極観測隊員と交信した加藤力也くん(寺内小6年)

将来は南極観測隊に

衛星通信の画像がきれいなのにびっくり！ 犬のタロとジロはアザラシのフンを食べて生き延びたこと、地球環境の観測に南極が一番条件がいいことなど、いろいろ教えてもらったよ。いつかは、南極に行ってみたいな！

怪しいときはまず相談

受講して、詐欺行為に用心が必要なことを改めて実感！ 怪しいはがきや電話がきたら1人で考えず、まず市の消費者センターに相談することを教わりました。教わったことは、みんなに広めていきたいです。



西部公民館の詐欺行為撲滅講座に参加した鎌田通子さん(勝平)

雄和に生まれて100年

ずっと雄和に住んで100年。若いころは出稼ぎで働きに出て苦労したもんだ。今は週1回のデイサービス(緑水苑)でほかの利用者と会うのが本当に楽しみ。デイサービスを使うようになって、また若返ったかな。



明治38年2月22日生まれ、細谷市松さん(雄和萱ヶ沢)

仲良くやれそうです

雄和中の人たちの発表はとても上手で感心しました。交流会はこれで5回目。ぼくも4月からは雄和中の一員になります。みんなやさしくて仲良くやっていけそうです。春からは野球を頑張りたいな。目標はもちろん全県制覇！



交流会で雄和中の発表会を見学した藤原慎太郎さん(大正寺中2年)

税金の話わかったゼイ！

税金は、「国のために使うお金」ということしか知りませんでした。今日の授業で、学校の建設や消防車を買うために使われる大事なお金と知って納得。“ゼイキッズ”になりきって勉強したおかげかな。



市民税課職員による授業「租税教室」を受けた須田貴司くん(下新城小6年)

の子守ができなくなり、急ぎよ保育園へ申し込みましたもの、どこも満員で入れないとのこと！ やつと見つけ一時保育へ。泣いていないだろうかと毎日心配している孫バカパーアタンです(ペンネーム毎サン 53歳・太平)

節分の日、待ちに待った豆まきをする息子のかげ声が笑えました。「鬼は外」。ちくわ内〜。いくらちくわが好きだと言っても「わが家にちくわが来ても、喜ぶのはあなただけだよ」と言いたくありません(ペンネームちやみく 32歳・千秋)

三月は合格発表や卒業式など、大イベントがめじる押しの一か月です。みなさんは三月が好きですか？ わたしはと言うと、鈍くなりかけた心臓にドキドキ感を与えてくれる特別な月として結構好きです。

ドキドキの正体は人事異動！ 発表の朝なんか、そわそわして仕事になりません。

広報課に配属されて早三年。伝えなきゃいけないことは山ほどあるのに異動してしまつたら...。「まだ早いよ」と諭されつつ、「我が広報人生に悔いなし」と言えるよう、すべての取材に全力でぶつかります。

気合いの広報テレビ番組をお見逃しなく！ (相場)

係からひとこと

広報クイズ



下新城小の租税教室

2月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「市民」センター、問2が「70歳以上」でした。

全問正解215通(応募総数223通)の中から、加賀谷友江さん(牛島南一丁目)、加藤サヨ子さん(八橋鯨沼町)、鎌田不二雄さん(河辺神内字坂ノ下)、鎌田里夏さん(土崎港相染町字沖谷地)、菊地光子さん(外旭川字神田)、小松祐希さん(下新城中野字琵琶沼)、近藤俊一さん(高陽青柳町)、高橋精悦さん(新屋栗田町)、松下なつえさん(八橋イサノ二丁目)、渡辺利常さん(牛島東四丁目)の10人のかたに図書カードをお送りします。

3月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)